

防犯対策！

今月の防犯対策「高齢者の年金ねらう次々販売とは」

販売訪問で高齢者に次々と商品を買わせる悪徳商法です。被害者は高齢者や軽い痴呆者を中心にしています。特に1人暮らしの高齢者で、蓄えがある人、年金がある人が狙われています。業者はたびたび訪れて、話し相手になりながら相手に気を許させる手口。販売員に根負けして契約してしまうケースが多いようです。一度購入してしまうと、別の業者が訪れて、次々に商品の購入をもちかけるものです。犯罪や悪徳商法に巻き込まれない一般的な注意事項を挙げてみました。

(1) 老人は狙われやすく犯罪に巻き込まれ易い。特に老人の1人暮らしは注意を要します。出来るだけ1人暮らしを周囲に悟られないようにしましょう。表札や郵便物に用心！

(2) 財産を狙われるので預金通帳、株券、金融債権は手元に置かずに金庫を利用しましょう。

(3) 「宅急便です」と偽って訪問したりしますので、無防備にドアを開けない。

(4) 親切を装って接近してくる人に注意。「絶対に損はさせません」などの強引な勧誘に弱い人や、金融がらみのうまい話に乗り易い人は、悪徳商法の勧誘に乗り易いのでは気をつける。

(5) 見かけないセールスマンが1人暮らしの老人宅を頻繁に訪れている場合は、周囲が忠告してあげましょう。

(6) 防犯意識が無い人は預金通帳、株券、金融債権を家に保管しているケースが多く、盗難されても気付くのが遅れ、換金されてしまう場合が多い。

(7) 近親者は時々見に行くことが必要。



笑いのコーナー ～健康のために笑いましょう～

きみまろ劇場より
綾小路きみまろ著

■センス

女房から相手にされなくなった夫は、自分で服を買いに行くようになります。

夫が選んできている服を女房が見て『あなたセンスがないわね。』そういわれても困ります。

夫にすれば『何いってんだ。お前を選んだのはオレだぞ』。

センスが悪いのはお互いさまなのでございませう。

■皮肉なものです・・・人生って・・・

おいしいものを食べようと思ってがんばってきたのに、食べられないのです。大好きだった肉もダメです。痛風の大敵ですから。いま、私は精進料理のような献立の日々を送っております。

女房もそうなんです。さんざん苦労させてきたから、何でも買っていいよといったんです。好きなものを買いなさいって。そうしたら、もう何を着ても似合わない年齢になっているんです。不思議というか、うまくできているなあと思いました。